

# あさくち 議会だより

No.56

令和5年2月1日発行



鴨方  
サッカー SP



鴨方ミニ  
バスケット  
ボール SP

## 令和4年 12月定例会

- ・決算認定！！ ..... ②
- ・補正予算 ..... ④
- ・委員会レポート ..... ⑥
- ・市政を問う！一般質問 ..... ⑧
- ・行政視察の受け入れ ..... ⑮

# 12月定例会

12月定例会は12月6日から22日までの17日間の会期で行われました。

## 令和3年度一般会計 特別会計・企業会計 決算を認定!!

閉会中の継続審査となっていた令和3年度決算の認定議案10件については、各常任委員会（11月1日～4日）で慎重に審査し、すべて認定しました。

一般会計の実質収支額12億6,305万円のうち、6億4,000万円を財政調整基金へ繰入れています。

### 決算額

(1万円未満を切り捨てて表記しています)

区 分		歳 入	歳 出
一 般 会 計		170億8,825万円	157億4,895万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	44億2,131万円	38億1,394万円
	後 期 高 齢 者 医 療	5億9,714万円	5億9,683万円
	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	444万円	216万円
	介 護 保 険	41億3,237万円	38億2,652万円
	畑 地 かん がい 給 水 事 業	3,816万円	3,733万円
	益 坂 財 産 区	519万円	423万円
	工 業 団 地 開 発 事 業	2,501万円	2,501万円

### 企業会計

区 分		収 入	支 出
水 道 事 業 会 計	収 益 的	25億3,010万円	10億1,071万円
	資 本 的	1億3,088万円	1億8,613万円
下 水 道 事 業 会 計	収 益 的	13億8,814万円	13億3,426万円
	資 本 的	10億791万円	14億5,192万円

※水道事業会計の不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしています。

※下水道事業会計の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしています。

# 決算審査の 質疑・意見 (抜粋)

## 一般会計

**Q.** 防犯灯整備は、要望がたくさんあると思うが。

**A.** 防犯灯の新設は、主に地区からの要望でしている。金光10基、鴨方27基、寄島2基の39基を新設した。予算内で対応している。

**Q.** ふるさと納税の寄附金は。また、人気の返礼品の傾向は。

**A.** 1億1843万2000円。令和2年度は約9800万円で、約2000万円の伸び。果物が好調であり、お米も人気商品の一つだった。



**Q.** 天文博物館の床の修繕の詳細は。既存の椅子の引き取り手はなかったのか。撤去に費用がかかったのでは。

**A.** プラネタリウム室の床の修繕工事で、固定された椅子の撤去も合わせて行い、代わりに移動式の椅子を37台設置している。椅子が移動できれば他の利用も可能になる。古い椅子を直すのには非常にお金がかかる。撤去費用は工事請負業務の中に含まれている。



プラネタリウム室

**Q.** スポーツ少年団への報償費約280万円の内訳は。

**A.** 各団に上限5万円と指導者が購入する消耗品等の費用も含まれる。

**Q.** ふれあい号の備品購入費とは何か。また、需用費の修繕料と役務費の手数料は何か。

**A.** 車体を計画的に更新しており、令和3年度は2台更新している。修繕料は車検代、手数料は車検代行手数料や市営バスのタイヤ交換費用などである。

**Q.** 健康福祉センターの浴場を閉めているが、今後の予定は。

**A.** 高齢者の利用が多い点、マスクを取って近接する点を考慮し、閉鎖を続けている。

**Q.** 温浴施設で今なお閉鎖している所はほとんどない。時間制限や人数制限をするなどして、再開に向けて協議としては。

**A.** 再開を待っている方がいることも承知しているが、あくまで健康増進のための施設。コロナで重症化となつてはいけないので、その辺りも含めて検討したい。

**Q.** 高梁川流域自治体連携事業負担金で約3000万円とあるが、これは何の予算か？

**A.** 高梁川流域の自治体が合同で行う事業や都市計画図の作成に係る経費等の負担金である。

## 工業団地開発事業特別会計

**Q.** 既に2期工事に入っていると思うが進捗状況はどうか。

**A.** 予定地内に埋蔵文化財の存在が確認されており、文化財保護法に基づき記録保存が必要となる可能性があるため、その調査を9月から実施している。一方で、工業団地内の地権者数人から、まだ事業同意を得られていないということもあり、現在、順調に進んでいるとは言えない状況。

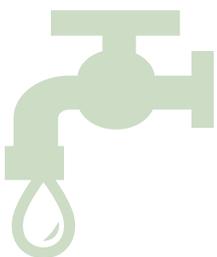
**Q.** 一部分だけでも開発を進めるべきではないか。

**A.** 現在、そのシミュレーション・試算を実施している。

## 水道事業会計

**Q.** 金光町の水道料金は倉敷市よりも高いという声を聞くが、安くならないか。

**A.** 今までそういった認識はなかったのですが、現状を確認した上で検討する。



# 3億6,007万円を増額

一般会計予算総額は158億9,773万円（対前年同期比3.1%減）



新ごみ焼却施設イメージ 建設費136億5,100万円（見込み）

## 新ごみ焼却施設整備

令和8年4月、稼働開始見込み。

## 広域連携拠点施設整備

焼却により発生する熱を利用した温水プールやジムなどを備え、組合市町の連携・交流拠点としての役割も担う。

### 歳出の主なもの

※1万円未満を切り捨てて表記しています。

区分	事業名	事業の概要	補正額
総務費	ふるさと納税事業	市の更なる発展のため、寄附を広く募集し、歳入確保のほか、地域の特産品や観光施設をPRする。	3,242万円
民生費	障害児通所給付事業	障害児の通所（児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談支援等）に対し給付を行う。	2,583万円
衛生費	出産・子育て応援事業	妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実と、妊娠・出産・子育て時の諸費用負担軽減を図るため、妊娠・子育て家庭に計10万円の出産・子育て応援給付金を給付する。	2,739万円
	西部衛生施設組合負担金	浅口市、笠岡市、井原市、矢掛町及び里庄町で運営する不燃物・粗大ごみ処理場、し尿処理場、廃棄物埋立処分施設等に対する負担金。（新ごみ焼却施設建設費、その他施設運営費を含む）	8,512万円

歳入の主なものは、一般廃棄物処理事業債5,390万円などです。

# 主な議案

## 条例

○一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告を受けて、民間給与との格差を埋めるため、職員の給料表の改定と、一時金の支給月数を0・1月引き上げ、年間4・4月とするもの。  
また、会計年度任用職員の給料表の改定時期を定めるもの。

○特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

一般職の職員の一時金を引き上げる人事院勧告を受けて、市長、副市長、教育長の一時金の支給月数を0・1月引き上げ、年間4・3月とするもの。



## 議案に対する賛否

本定例会で審議した議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。【○】賛成、【●】賛成でない、【-】不参加、【欠】欠席 ※議長は採決に加わりません。

議案名	議員名														議決結果			
	井上邦男	香取良勝	大西恒夫	藤澤健	桑野和夫	加藤淳二	佐藤正人	伊澤誠 (議長)	藤井立子	石井由紀子	山下周吾	沖原有美	早苗ネネ	竹本寛		斎藤貴士	妹尾義信	
認定第1号	令和3年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第2号	令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第4号	令和3年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第5号	令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第6号	令和3年度畑地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	令和3年度益坂財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第8号	令和3年度工業団地開発事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第9号	令和3年度水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第10号	令和3年度下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
承認第9号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第62号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	浅口市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第66号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	地方活力向上地域等特定業務施設整備計画に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第69号	令和4年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	令和4年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	令和4年度畑地かんがい給水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	令和4年度工業団地開発事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	令和4年度水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	令和4年度下水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第77号	令和4年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

# 委員会レポート

## 総務文教 常任委員会

令和4年12月15日

定例会で当委員会に付託された議案の審査を行いました。

委員長	副委員長
藤井 立子	妹尾 義信
委員	委員
沖原 有美	石井由紀子
伊澤 誠	加藤 淳二

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

地方公務員法の一部を改正する法律が令和5年4月1日から施行され、定年が60歳から65歳へ段階的に引き上げられる。令和5年度は定年が61歳で、2年に1歳ずつ引き上げられ、令和13年度以降は65歳となる。

このことに伴い管理職として勤務する上限年齢を定める役職定年制や、60歳以降の職員の給与の取り扱い等を規定するほか、所要の改正を行うため関係条例を一括して改正、廃止するもの。

Q. 65歳まで延長されることで、給与はどのようになるか。

A. 60歳になった時点で、管理職以上は役職が主幹クラスとなり、給与も7割程度になる。

## 民生 常任委員会

令和4年12月16日

定例会で当委員会に付託された議案の審査を行いました。

委員長	副委員長
佐藤 正人	桑野 和夫
委員	委員
山下 周吾	大西 恒夫
井上 邦男	

一般会計補正予算（第7号）所管分

障害児通所給付費2583万円は、児童発達支援、放課後デイサービス等、障害児の通所に対する給付事業。財源は2分の1を国が、4分の1を県が負担する。

西部衛生施設組合負担金8466万円は、粗大ごみ処理、一般廃棄物最終処分場の管理、新ごみ焼却場建設事業、熱利用施設整備事業に関する不足分。主な財源として、一般廃棄物処理事業債5390万円、過疎対策事業債1450万円を充当する。

Q. 新しい焼却場ができるが、今年度の西部衛生施設組合負担金の総額はいくらか。

A. 当初予算で1億1599万円。今回、追加で8466万円。

## 産業建設 常任委員会

令和4年12月20日

定例会で当委員会に付託された議案の審査を行いました。

委員長	副委員長
香取 良勝	藤澤 健
委員	委員
斎藤 貴士	竹本 寛
早苗 ネネ	

一般会計補正予算（第7号）所管分

漁港建設費625万5000円は、県事業である寄島町の高潮対策の護岸整備に対する負担金。進捗状況により負担額も変更する。主な財源として、過疎対策事業債360万円を充当する。

その他、主なものとして市営住宅の修繕に537万4000円を計上している。

畑地かんがい給水事業特別会計補正予算（第1号）

畑地かんがいの送水管漏水事故に係る修繕料に1616万4000円を計上。財源は主に一般会計からの繰入金を充当する。

Q. 早期の復旧が望まれるが、時期は。

A. 漏水箇所は里庄町地内。付近に里庄町の水

### 一般会計補正予算（第7号）所管分

ふるさと納税が見込みを超えて増えているため、歳入のふるさと寄附金を5000万円増額。これに伴う歳出の返礼品やクレジット決済の手数料等も約3240万円増額。

このほか、令和5年4月9日に行われる岡山県議会議員選挙の準備経費や電気代高騰に伴う施設の光熱水費の不足分等を計上。

**Q.** ふるさと納税の返礼品で、浅口ブランドの詰め合わせという方法ではできないのか。

**A.** 果物やお酒などの詰め合わせは行っていないが、今後できるかどうか事業者と話をしたい。

**Q.** 総務費の給与を減額補正しているが、職員が辞めたのか。

**A.** 人事異動前の予算要求で4月以降、役職が違う職員が異動してきた場合に給与が減るため減額となっている。

### 報告

#### 小中一貫教育校の指定

小中学校を地域で一体的に捉えて考え、系統性、連続性を持った、一貫した教育を推進し、教育の質を高めるため、小中一貫教育校として指定していくこととした。

現在、中学校区ごとで愛称の設定や、特色ある教育の系統表、ブランドデザイン作成等、教育委員会事務局及び各学校区で準備を進めている。

**Q.** 指定を受けることによって、今までと変わるようなことはあるのか。

**A.** 子どもたちや地域の実態に即したものにするため、特色を共有し、さらに力を入れていくところを整えながら考えていくように計画している。

### 一般会計補正予算（第8号）所管分

出産・子育て応援事業2739万円は、妊娠の届け出時に5万円相当、出産の届け出時に子ども一人当たり5万円相当を給付するもの。国からは給付の方法としてクーポン発行も示されているが、対象者へ迅速に給付するため、浅口市では現金給付する予定。令和4年4月以降に生まれた子ども306人を見込む。

システム改修は全額、国からの補助。それ以外の給付事業費は3分の2を国が、6分の1を県が負担する。

### 報告

#### パートナーシップ宣誓制度

日常生活において、相互に協力し合うことを約束した関係であることを宣誓し、市が宣誓書の受領を証明するもの。

双方が成年に達していることなど、いくつかの条件はあるが、宣誓に関する確認書を提出することで、受領証の交付が受けられる。

**Q.** 家族割などの民間サービス対応は、個々の会社によると思う。利用者が混乱しないような周知をお願いしたい。

**A.** 今後、周知する際は、表現に気を付けたい。

道管が通っており、先に水道管の移設工事が必要で、里庄町と協議を進めている。令和5年3月までには復旧させたい。

### 報告

#### 浅口工業団地（第2期）整備事業

コロナ禍で交渉が停滞していること、事業への未同意者が複数いること、また、建設コストの上昇による事業費の上振れは必至であり、市の財政的な負担は増加する見込みであることから、令和8年度の造成完了が見通せない状況。

一方で、自然災害が少なく、交通の利便性が高い浅口市への企業立地需要は高く、工業団地整備の必要性を具備していると認識している。

今後の動向としては、国が主導しており、浅口市総合計画においても位置づけている、官民連携を検討している。民間ノウハウの活用による事業期間短縮や民間資金の活用による市の財政的な負担軽減が期待される。

すでに、工業団地整備において全国的にも活用事例があり、浅口市としても官民提携の実現可能性を判断していきたい。

**Q.** 民間活力の導入を考えたときに、事業期間の短縮、市の財政負担の軽減について、目標は定めているか。

**A.** 令和9年から令和10年にかけて事業が完了できればと思っている。財政負担は少なければ少ないほうがいいが、官民連携の役割分担によって、大きく変わってくる。そのため、調査を現在行っている。

# 市政を問う! 一般質問

## YouTube 12月定例会録画配信

本会議の録画映像を「YouTube」で配信しています。  
お好きな時にスマートフォンやタブレット等で視聴できます。

内容	二次元コード
開会 委員長報告・質疑 決算認定の採決 議案上程・提案説明	
一般質問	
議案に対する質疑 委員会付託	
委員長報告・質疑 討論・採決 閉会	

### 二次元コードから一般質問動画を視聴



スマートフォンやタブレット PC で  
二次元コードを読み込んでください。

## 12月定例会では、12人の議員が一般質問で市政を質しました。

質問者	質問項目
香取良勝	○盗水についてその後どのようなのか ○金光町では小学校入学時に無償でカバンが与えられるが、何故これを鴨方、寄島に普及させないのか問う
竹本 寛	○令和4年6月・9月定例会での質問に対する経過について
加藤淳二	○税、使用料等の滞納状況について ○職員の資質向上と人材育成について
藤井立子	○こども家庭庁創設について ○公立中学校の制服変更について ○公園の遊具について
冲原有美	○有害鳥獣被害対策について ○地域猫活動について ○新型コロナウイルス感染症対策と今後について
妹尾義信	○歯科矯正の公費負担について ○公営塾の設置について

質問者	質問項目
桑野和夫	○市民生活を守るための財政調整基金等の活用について ○障がいのある人への医療費の助成について ○学校給食費について
山下周吾	○防災について ○浅口市のまちづくりについて
石井由紀子	○空き家の全数調査について ○浅口工業団地整備予定地の今後の進展について ○都市計画について
早苗ネネ	○鴨方駅構内の雨漏りについて ○観光について
佐藤正人	○遺族の手続き円滑、負担軽減について ○带状疱疹予防ワクチン接種事業について
井上邦男	○地域公共交通の充実について



香取 良勝



**盗水のその後について**

**問** 市長の記者会見が全国ネット  
トで報道された。その後、何  
の報道もされないのは何故か。

**上下水** 市は一切関知してい  
ない。報道機関にお尋ねいた  
だきたい。

**問** 記者会見で市長は私（香取  
議員）が盗水したと言っている。

**市長** 盗水をした方には厳  
しく対処するとは言ったが、  
香取議員が盗ったとは言って  
いない。

**問** 不起訴となったため、山  
本上下水道部長を検察庁へ虚  
偽罪で告訴している。事情聴  
取を受けているのでは。

**上下水** 私個人に依頼があ  
り、検察庁へ行って説明を  
行った。

**問** 何故、刑事告訴していな  
いの不起訴となるのか。

**市長** 市は告訴をしていな  
いので検察庁に聞いてほし

い。盗水は香取議員の所有す  
るビルでのことであり、その  
ことで市が損失を被ってい  
る。所有者には説明責任を果  
たす義務があると考えている。

**金光町の小学校入学時に  
与えられるカバンについて**

**問** 鴨方と寄島には7000  
円渡しているが、カバンを無  
償で与えられないか。

**教育次** 15年前に実施したア  
ンケートの調査結果に基づき、  
金光は黄色いランドセルの無  
料配布、鴨方・寄島はそれ相  
当の商品券を配布している。

**問** そのアンケートからいま  
で何年経っているのか。この  
件について、私は4回も質問  
している。なぜできないのか。

**教育次** いろんな方が集まっ  
た会で、今後もしっかり意見  
を聞きながら対応を考えてい  
く。

**問** 昔より荷物が重くなってい  
る。黄色いランドセルは軽い。  
絶対をやっていたきたい。

**教育次** 大きな荷物は基本的  
に学校保管としており、児童  
の負担等を考慮した対応を市  
内全体で行っている。



竹本 寛



**6月、9月定例会での質  
問に対する経過について**

**問** 空き家対策について、移  
住・定住のための専門支援員  
を配置してはどうか。

**企財** 現在、担当課の職員  
が対応している。専門員の配  
置は考えていない。今後も引  
続き県と連携し先進地の事  
例も参考にしたい。

**問** 寄島の湾岸整備について、  
牡蠣工場改修の経過は。

**寄支所** 県水産課、寄島漁協、  
浅口市の3者による会合が持  
たれ、水産課から説明を受け  
た。補助金を活用するには、  
具体的に計画を立てる必要が  
あり、8月以降、漁協と牡蠣  
生産者との会合が持たれ協議  
されていると聞いている。

**市長** 漁業や海産物を通じ  
た町の活性化は、持続可能な  
地域づくりに欠かせないと認  
識している。今後も県や漁協

等と緊密に連携し、継続的に  
支援していく。

**問** 消防団について、緊急情  
報メールに消火栓や防火水槽  
の位置など、水利情報が記載  
された地図も添付できないか。

**企財** 技術的には可能であ  
り、常備消防内部において協  
議している。また、常備消防  
から提供のあった水利マップ  
については、これらにアクセ  
スできる二次元コード、UR  
Lを周知した。

**問** 緊急情報メールは金光町  
には送付されていないのか。

**企財** 倉敷市消防局より浅  
口市へ火災情報メールが送ら  
れ、金光地域の火災情報のみ  
団員へ一斉メールをしている。

**問** 指揮系統が別々になるこ  
とで対応の遅れが懸念されな  
いか。

**企財** 統合について、構成  
市町の賛同を得ることが難し  
く、今の形を維持していく。

**問** 消防団協力事業所制度に  
ついて、その後どうなったか。

**企財** ホームページに制度  
の内容、協力事業所を掲載し  
た。今後も引き続きさまざま  
な角度から検討していく。



**税・使用料等の滞納状況について**

**問** 収納状況はどのような傾向か。また、滞納徴収の実績は。

**生環** 過去3年間の市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税、都市計画税の徴収率は約93%から94%。国民健康保険税は82%から84%。滞納徴収の実績は、3000万円から4000万円。

**問** 滞納徴収の手順は。

**生環** 督促や催告により納付を促している。それでも納付がない場合や滞納者が交渉に応じない場合は滞納処分を行うこととなり、預貯金等の財産を調査し、差押えを行っている。預貯金等の財産がない場合には物品等を差押え、公売する場合がある。

一方、地方税法では、生活を著しく窮迫させるおそれがあるときは、滞納処分を停止

できるとされており、本市においても、個別具体的な実情を十分に把握した上で、適正な執行に努めている。

**職員の資質向上と人材育成について**

**問** 職員の人材育成研修を計画的に実施しているか。

**企財** 毎年度、職員研修計画を策定し、実施している。特に公務員は一般的・平均的な実務遂行能力と各職場で必要とされる専門能力を備えていく必要があるため、経験年数や役職別研修において、必要な知識の取得、能力開発に努めている。

**問** 人材育成基本方針とは。

**企財** 人材育成の目的や目指すべき職員像、人材育成を有効性のあるものとするための方策等を明確にしたもの。平成19年度に策定し、職員研修や人事評価制度といった人事施策を実施する上で活用している。



**こども家庭庁創設について**

**問** 国は子どもを誰一人取り残すことのない「こどもまんなか社会」の実現に向けて令和5年4月1日にこども家庭庁を創設する。市においての課題とその支援状況は。

**健福** 虐待など子どもが抱える困りごとは多岐にわたり、年々増加。家庭児童相談員3名で支援の充実を図っている。

**問** 子どもの政策に関わる教育委員会と福祉部署との連携は。

**健福** 幼稚園と保育園の所管を一元化、発達障害や特性のある子どもは2部署が連携。児童虐待などは浅口市要保護児童対策地域協議会で対応。

**教育長** 支援が必要な園児などに、専門的知識を持った福祉部職員の巡回訪問を実施。

**市長** 妊娠から子育てまで切れ目のない支援、子どもの

居場所や貧困への支援充実のため、令和5年4月から課を再編成し組織体制強化を図る。これにより必要な支援が届かない子どもをなくすことができるかと期待している。

**公立中学校の制服変更について**

**問** 制服変更が決まった経緯、新制服の特徴、費用は。

**教育次** 防犯、安全・安心、性に関する多様な個性への対応などを制服検討委員会で協議し決定してきた。

男子用、女子用、男女兼用の3パターンがあり、伸縮する生地でオールシーズン使用できる。ネクタイやリボンの色は各校で変えている。費用は従来の制服とほぼ同じ3万5000円程度。

**公園の遊具について**

**問** 小さい子どもが遊べる動物や乗り物などがモチーフの遊具を設置できないか。

**市長** 設備費や維持管理に係るトータルコストを把握し、子どもたちが楽しめる環境を前向きに作っていききたい。



沖原 有美



**有害鳥獣被害対策について**

**問** 安心して生活できるような、イノシシが崩した危険な面を早急に復旧してほしい。

**産建** 市が管理しているのり面は、現地確認後、順次対処している。具体的な場所があれば担当課へご相談いただきたい。

**問** 小さな畑でもイノシシから農作物を守るよう、防護柵の補助を拡大してほしい。

**産建** 県や近隣市町と比較しても、補助額は特段低いとは考えていない。同一地番の再設置についても近隣市町の中で最も有利な条件となっている。

**地域猫活動について**

**問** 市が推進することで活動が広がり、住民の理解も得られると思う。活動を推進していく考えはあるか。

**生環** 県動物愛護センターが中心となって支援を行っている。相談があれば同センターの案内や助言等、引き続き活動を支援していく。

**問** 活動を支援するために補助金制度を創設してほしい。

**生環** 同センターが承認した団体に対して、不妊・去勢手術の補助を行っている。そちらをご活用いただきたい。

**新型コロナウイルス感染症対策と今後について**

**問** 新型コロナウイルスと、インフルエンザの同時流行に備えた対策は。

**健福** オミクロン株に対応したワクチン接種を11月から開始した。同時流行による医療逼迫を回避し、社会経済活動を維持していくために、両方の接種を呼びかけていく。

**問** ウィズコロナに向けて今後の対応は。

**健福** 市民の安全を第一に考え、社会経済活動と感染拡大防止の両立に向けた対策に取り組んでいく。



妹尾 義信



**歯科矯正の公費負担について**

**問** 歯並びが与える体への悪影響について、市の認識は。

**健福** しっかりと噛むことができずに飲み込むと、消化を助ける唾液が少なくなり胃腸に負担がかかる。また、脳の血流が悪くなり、知能や運動機能に悪影響がある。歯磨きの時、歯ブラシを当てるのが難しく、虫歯や歯周病の誘因になる。

**問** 18歳以下における歯科矯正の現状は。

**健福** 平成29年と令和2年の国の調査では、初診の患者数が10歳から14歳で約2・3倍、15歳から19歳で約2倍に増加。費用は6歳からの1期で10万円から50万円、12歳からの2期で20万円から100万円程度。

**問** 18歳以下の歯科矯正に公費負担をする考えは。

**市長** 歯や口の中を健康に保つことは生活習慣病を予防し、健康寿命を延ばすために大変重要。公費負担については国の動向を注視していく。

**公営塾の設置について**

**問** 学力格差が広がっていることについて、市の認識は。

**教育次** 一極化が進んでいる教科もある。平均正答率が低い児童・生徒には、県事業を活用した放課後学習や補充学習に力をいれ、全体的なベールスアップに向け取組を工夫する。

**問** 経済力と学力の関係を打破する支援として、公営塾を設置する考えは。

**教育長** 公営塾は子どもたちが気軽に通える公設の学習の場。学校は授業の充実と改善が基本。学力格差が生じないよう取組んでいる。夏GAKUサプリーや体験教室など社会教育面の充実も図っていく。

**市長** 学習する機会を広げることが大切であり、今後も教育委員会と連携し、社会教育の充実に努めていく。



**市民生活を守るための財政調整基金等の活用について**

**問** 財政調整基金の残額は。

**企財** 令和元年度が約61億円、令和3年度は約59億円。

**問** 市の基金の額は備中県民局管内の各市の中でも多い。電気代、食料品の値上がりで市民生活は大変苦しい。この基金を活用して、市民生活を守る施策を行う考えは。

**市長** 財政調整基金は災害など、やむを得ない理由で財源不足が生じた場合に備えて積み立てているもの。平成29年度からの4年間で約7億6000万円減少し、大変厳しい状況。財政状況を注視しながら適切な運営に努める。

**障がいのある人への医療費の助成について**

**問** 身体障害者と知的障害者には助成がある。なぜ精神障

害者は対象外なのか。

**健福** 岡山県と同様の制度運用を行っている。

**問** 県下の少ない自治体で助成している。市でも実施を。

**健福** 県内27市町のうち、3市1町が対象としている。扶助費の増加やシステム改修費、それに伴う財源の確保など、実施に向け研究する。

**市長** 平等な制度構築の必要性を強く感じており、重度心身障害者医療制度の対象者の見直し検討を指示している。

**学校給食費について**

**問** 来年度の方向は。

**教育次** 令和5年4月から1食20円値上げ、小学校では一人当たり年間約3900円の負担が増える見込み。今年度は既に交付金を基に公費負担を実施している。

**問** 「義務教育は無償」の観点から給食費を無償に。

**教育長** 無償化には継続的な予算の確保や議会、住民皆さんの理解が必要。給食費全体で3億円の経費が必要で、物価高騰による負担も大きく、無償化は困難と考える。



**防災について**

**問** 流域治水プロジェクトとはどういうものか。

**企財** 国や流域自治体等が一級水系の治水対策の全体像を取りまとめたもの。

**問** 浅口市との関係は。

**企財** 里見川水系は二級河川なので、今後策定される予定。市としては高梁川水系の減災対策協議会へ加入し、水防災の講座や水害教育などの取組を行っている。

**問** 垂直避難ができる場所の必要性は。

**企財** 南海トラフ巨大地震の被害想定では津波到達時間が4時間以上あり、直接影響の伴わない金光、鴨方地域への避難が可能である。避難情報の運用により、水平避難を原則としている。垂直避難ができる場所は費用がかかるため難しい。

**市長** 早めの避難を促すために、緊急時の情報伝達手段として、防災行政無線（屋外スピーカー）を金光、鴨方地域へ設置していく。地域での助け合いや地域間の連携を進めるため、自主防災組織の立ち上げも促進していく。

**浅口市のまちづくりについて**

**問** 里庄駅北側2車線道路の延長を計画しているが、どのような計画か。

**産建** 平成23年に浅口市と里庄町で計画されたもの。里庄東小学校の南の交差点から、天草公園内の東西を横切る道路に接続する予定。

**問** 今回の計画は里見川までだが、里見川沿いの整備は。

**産建** 道路が完成し、交通量の変化を見てから必要対策を講じていく。

**問** アフターコロナのまちづくりをどうするのか。

**市長** まず、行財政改革と自主財源の確保、デジタル行政の推進。次に、創業支援や特産品の販路拡大、地域経済の活性化に取組む。



石井由紀子



**浅口工業団地整備予定地の今後の進展について**

**問** 第2期整備事業は計画通り進んでいないが、何年前から止まり、その原因は何か。

**産建** 令和2年1月頃から新型コロナウイルス感染症の影響で交渉が停滞したことや、一部の地権者から同意が得られていないため、次の段階に進めていない。

**問** 計画どおり進んでいないことについて、関係住民への説明は。

**産建** 令和3年4月、地区に「スケジュールが決定次第お知らせする」と文書で説明した。

**問** 今後の計画の見通しは。

**産建** 令和4年6月頃から、この工業団地の開発範囲やコストを含めた検討に着手している。併せて、事業に関心のある民間事業者との対話等も

行い、市場や企業の投資意欲に関する調査、設計、整備手法、事業者間連携の可能性等、民間活力の導入について検討している。年度内をめぐり方向性を決定したい。

**都市計画について**

**問** 朝の通勤ラッシュの影響で、移動に支障が出ている路線の把握と対策は。

**産建** 交差点の信号制御による通過待ちで渋滞している場所が複数箇所ある。国道2号バイパスの開通により通行車両が減少し、この渋滞、混雑は緩和される見通し。交差点改良は、地元との調整もあり具体化されていないが、信号制御は関係機関と協議を進めている箇所もある。

**問** 景観形成について、市が管理する場所ほどの程度整備されているか。

**産建** 毎年7月から3月に月8日程度、不法投棄パトロールを実施。市内の良好な景観を形成するため、適正な管理が必要と考えている。地域資源、観光資源として活用していきたい。



早苗 ネネ



**鴨方駅の雨漏りについて**

**問** 今後の見通しは。

**産建** 鴨方駅の駅舎自由通路については、JRと浅口市との協議により、それぞれが所定の部分を管理している。令和3年2月頃から、市管理の自由通路部分から雨漏りを確認している。応急的な対策を実施しているが、根本的な雨漏りの原因を特定できず、現在も調査中である。判明次第、本格的な対策についてJRと協議を行っていく。

**問** いつまでというお約束はできない。

**観光について**

**問** 高島屋での「あさくちフェア」の手ごたえは。

**産建** 浅口地域で開発された特産品の育成と販路拡大を図ることを目的に商工会主催で、会員事業者が消費者・流

通事業者に対して行ったもの。3回目となる本事業について、百貨店での特産品PRでもあり、地元高校生の協力や、テレビ局の取材、報道により、期間中は多くの来場者が訪れたと聞いている。

**問** 女性の観光客をターゲットにすることにについて、具体的なマーケティングは。公共の場所に女性が安心して使用できるきれいなトイレがあればと思うが、どうか。

**産建** 特別なことは行っていないが、施設の整備やイベントを行うとき、性差に関係なく女性的な目線を持つことが必要であると考えている。

**市長** 観光資源を磨き上げ、魅力的かつ効果的に活用していくためには、マーケティングの視点が求められる。SNSを活用した情報発信は40代以下の世代がメインターゲットであり、観光振興を図る上で、女性目線での検討は欠かせないものと考え取組んでいく。  
きれいで安心して使えるトイレについては、私も同じ考えである。



**遺族の手続き円滑、負担軽減について**

**問** 死亡時、遺族の手続きの現状は。

**生環** 本庁や福祉センターに出向いていただき、さまざまな課を回って手続きを行う必要がある。

**問** 手続きをワンストップで行うおみやみコーナーの設置は可能か。

**生環** 自治体DXを推進し、行政サービスの向上や行政事務の効率化を図る動きに合わせて、手続きがワンストップでできるおみやみコーナーの設置を検討していく。

**問** 内閣官房が提供するおみやみコーナー設置自治体支援ナビとはどういうものか。

**生環** 職員が遺族の方に30個程度の質問を投げかけることで、必要な手続きが検索できるもの。しかし、導入にあ

たってはデータベースの構築やカスタマイズが必要なので課題が残されている。

**問** おみやみハンドブックを作成できないか。

**市長** 遺族の負担軽減を進めるためにも必要な手続きを盛り込んだおみやみハンドブックの作成に取組んでいく。

**带状疱疹予防ワクチン接種事業について**

**問** 带状疱疹の現状とワクチンについての認識は。

**健福** 80歳までに約3人に1人が発症するといわれている。

国によるとワクチン接種後の発症や神経痛などが5割以上減少することが明らかにされており、ワクチンは効果的であると認識している。

**問** 接種は任意接種で高額なので、助成制度はできないか。

**健福** 生ワクチンが1回約1万円、不活化ワクチンは2回接種が必要で1回約2万円かかる。

市単独では考えていないが、国が定期接種に向けて検討しており、動向を注視していく。



**地域公共交通の充実について**

**問** 近年、高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違いの事故がしばしば起きています。一方、運転免許証の自主返納は進んでいない。その主な理由は「代わりの交通手段がないから」と考える。そこで、自主返納により移動手段のない高齢者世帯を対象にタクシースターの配布などをしてはどうか。

**健福** 介護保険において介護タクシーや福祉移送サービスがある。また免許証を返納された方(65歳以上)には、岡山県警が発行する「おみやま愛カード」によりタクシー運賃が1割引になる。高齢者の外出に対する支援は、今あるサービスや制度を利用してほしい。タクシー券の配布などについては、財源の確保等、

持続可能であるか検討する。

**問** 近年、地方の人口減少や鉄道離れにより無人駅が増え、金光駅も鴨方駅も無人駅となった。これにより、聴覚障害者はインターホンが使えないとか、自動券売機では障害者割引の切符を購入できないなど、身体が不自由な方は大変な不便を強いられている。誰もがいつでも安心して鉄道を利用できるように、市として国・県・JRに働きかけていくべきと考えるが。

**市長** 安心して暮らせるまちづくりを進める上で、すべての駅利用者が安全・円滑に鉄道サービスを利用できることは重要である。無人駅の安全対策や利便性の向上について、国・県・JRに改善を働きかけていく。

**問** 障害者の「害」の使用は国でも議論されている。浅口市では平仮名か「碍」を使用するようにしてはどうか。

**健福** 文字表記については、浅口市障害者自立支援協議会において検討する。

# 行政視察を受け入れました

行政視察とは、政策立案や意思決定のために、他の自治体の先進的な施策や画期的な取組を調査する議会活動です。毎年、全国の議会が浅口市の取組を視察に來ています。

令和4年10月18日 長野県下伊那郡豊丘村議会

飼い主のいない猫の繁殖による環境悪化など、人と動物との共生のための課題解決に資するため、豊丘村議会社会文教常任委員会が本市へ視察に訪れました。

本市で令和3年3月に制定された「浅口市動物と共生できる社会の実現の推進に関する条例」の内容や条例施行後の状況について意見交換を行うなど、議論が交わされました。



令和4年10月25日

北海道厚岸郡厚岸町議会

町の名前の由来となったアッケシソウを後世に残すため、厚岸町議会厚生文教常任委員会が本市指定文化財であるアッケシソウ自生地を訪れ、地域ぐるみで保護に励む「アッケシソウを守る会」の取組や市による保護活動について意見交換が行われました。

また、有識者を交えた専門的な議論も交わされ、厚岸町と本市の双方にとってアッケシソウ保護のための有用な情報交換の場となりました。



令和4年11月17日

熊本県水俣市議会

天文のまちとして、地域資源を生かした教育推進事業について学ぶため、水俣市議会厚生文教常任委員会が岡山天文博物館へ視察に訪れました。現地では、プラネタリウムをはじめとする設備や博物館が行うさまざまな事業の説明がなされ、教育推進について質疑応答が交わされました。



# インターネット検索からも動画を視聴できます！

浅口市議会では多くの方に議会の様子をお伝えするため、録画映像をユーチューブで配信しています。再生方法は次のとおりです。

- ①インターネット検索サイトに「浅口市議会 ユーチューブ」と入力し、検索
- ②一番上に表示される「浅口市議会 - YouTube」をクリック
- ③ご覧になりたい画像をクリック

(右端の🔍をクリックすると選択できる画像が増えます)



## 声の議会だよ！

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要な方は社会福祉協議会へ  
☎0865-44-7744

傍聴へお越しください  
(市役所本庁舎3階)

傍聴は、議会に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しください。

なお、次回の3月定例会は、**3月7日9時30分**から開会予定です。

会議中、傍聴者はご自由に出入りできますので、まず議会事務局で受付を済ませてお入りください。

会議の日程は、2月下旬に議会運営委員会で決定され、ホームページやあさくちメールで公表します。

### 広報特別委員会

委員長	石井由紀子
副委員長	早苗 ネネ
委員	妹尾 義信
	竹本 寛
	山下 周吾
	藤井 立子
	沖原 有美
	斎藤 貴士

### 応募してみませんか

表紙に掲載する「あさくちイチ推し写真(風景)」を募集しています。

あなたのお気に入りの風景、思いつきの風景を送ってください。

タイトルや場所の説明等に記載し、写真を添付して、市議会事務局へメールでご応募ください。

二次元コードから簡単にメール送信できます。

☎0865-44-77010

### 表紙写真

今回はミニバスケットボールとサッカーに励む子どもたちを掲載しました。

元気に、無心にボールを追いかける姿。大人たちには、その姿がキラキラ輝く未来を追いかけて走っているように映ります。

風は冷たいけれど、希望はたくさん。子どもたちの笑顔と歓声が、春を連れてきてくれそうです。

